

書窓

Shoso

No.336

2013. 2

太子町立図書館

編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鷦

1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

出会いの場

木村 茉南美

本とわたし
318

本を好きになるには、おもしろい！と思える運命の一冊と出会うことが必要だと思します。私が運命の一冊と出会ったのは、中学三年生の冬でした。受験が終つて時間を持て余した私は、学校の図書室で、中の字が少なくて読みやすそうな本を選んで持ち帰りました。本を読んで初めて泣きました。今では書名も思い出せないのですが、何気なく手に取った本が、こんなに心に響くものかとおどろいたのを覚えてます。

素敵な本との出会いは、どこにあるか分りません。だからこそ、素敵な人との出会いを求めて街へ繰り出すように、素敵な本との出会いを求めて、図書館に行くことをおすすめします。

私は太子町の図書館がとても好きです。広すぎない、ちょうどいい大きさの図書館なので、書架を周りながら本を探します。書架の間をうろうろしていると、思いがけない出会いがあります。例えば、表紙がかわいいなとか、聞いた事のある題名だなとか、なんとなーく手に取った本がおもしろいと、ラッキー！と思います。最近では、i P S 細胞についての本や、伊坂幸太郎、三浦しをんの小説や随筆を楽しんでいますし、仕事のヒントになりそうな本を借りることもあります。先日は教え子に、地震はどうして起きるのか質問されて、参考になる本はないかと探すうち『波の科学』が目にとまり、借りて帰りました。もちろん、借りたものの読み切れないまま返却する本もありますが、それはそれでよし。たくさんのお出会いをすることが大切だと思い、今日も図書館に通います。

新着図書紹介(ノン・フィクション)

2013. 2

書名	著者	出版社	請求記号
名作うしろ読み	斎藤 美奈子	中央公論新社	019
日本人は何を考えてきたのか大正編「一等国」日本の岐路	NHK取材班	NHK出版	121.6
戦争と飢餓	リジー・コリンガム	河出書房新社	209.7
武士に「もの言う」百姓たち 裁判でよむ江戸時代	渡辺 尚志	草思社	210.5
孤高の名家朝吹家を生きる 仏文学者・朝吹三吉の肖像	石村 博子	角川書店	Bアサ
ニッポンの山里	池内 紀	山と溪谷社	291
検証尖閣問題	孫崎 享	岩波書店	319.1
クライシス・キャラバン 紛争地における人道援助の真実	リンダ・ポルマン	東洋経済新報社	329.3
ロスジェネ心理学 生きづらいこの時代をひも解く	熊代 亨	花伝社	361.6
転職書類 WEBフォーム、履歴書、職務経歴書、添え状の書き方 わかる! 書け	細田 咲江	すばる舎	366.2
今考える親のためにできることできないこと	和田 秀樹	主婦の友社	367.3
漂流老人ホームレス社会	森川 すいめい	朝日新聞出版	368.2
介護の“ほんとう”がわかる本 介護以前の介護のお金と基礎知識		主婦と生活社	369.26
学歴入門	橋木 俊詔	河出書房新社	370.4
日本幼児史 子どもへのまなざし	柴田 純	吉川弘文館	376.1
金太郎の謎	鳥居 フミ子	みやび出版	388.1
気になる科学 調べて、悩んで、考える	元村 有希子	毎日新聞社	404
人類の夢を育む天体「月」 月探査機かぐやの成果に立ちて	長谷部信行 桜井邦朋	恒星社厚生閣	446
身近な雑草の芽生えハンドブック	浅井 元朗	文一総合出版	471.1
犬とぼくの微妙な関係	日高 敏隆	青土社	480.4
プラナリアって何だろう? 切っても死かない無敵の生き物	宮崎 武史	幻冬舎ルネッサンス	483.4
ダニ・マニア チーズをつくるダニから巨大ダニまで	島野 智之	八坂書房	485.7
スズメの謎 身近な野鳥が減っている!?	三上 修	誠文堂新光社	488.9
股関節の痛みをとつて、美しくさっそうと歩く		講談社	493.6
アルツハイマー病は今すぐ予防しなさい	高島 明彦	産経新聞出版	493.75
名医が教える「便秘」を治す15の法則	松生 恒夫	平凡社	498.3
日本式モノづくりの敗戦 なぜ米中企業に勝てなくなったの	野口 悠紀雄	東洋経済新報	502.1
神社の本殿 建築にみる神の空間	三浦 正幸	吉川弘文館	521.8
世界で一番美しい住宅デザインの教科書	中山 繫信	エクスナレッジ	527
放射能問題に立ち向かう哲学	一ノ瀬 正樹	筑摩書房	539.6
おばあちゃんの知恵 なるほどアイディア800		主婦の友社	590
週末で編めるかぎ針編み! 髮飾り・コサージュ・ブーケ・ベストセレクション		アップルミンツ	594.3
体にやさしい給食のレシピ132		地球丸	596
大人のおひとり分。	岩崎 啓子	主婦の友社	596
あまたのパンで魔法のレシピ ヨーロッパのおばあちゃんの知恵	尾田衣子 蝦名まゆこ	世界文化社	596.2
酒粕おやつ	南 智美	農山漁村文化協会	596.4
虫がいない鳥がいない ミツバチの目で見た農薬問題	久志富士男 水野玲子	高文研	647
兵庫の鉄道全駅 私鉄・公営鉄道		神戸新聞総合出版センター	686.5
硬い体が驚くほどやわらかくなるストレッチ		日東書院本社	781
茶の湯の曲物 木具師の仕事、そのわざと美	橋村 萬象	淡交社	791.5
横田茂昭の白番は楽しい!	横田 茂昭	NHK出版	795
言語が違えば、世界も違つて見えるわけ	ガイ・ドイッチャー	インターフォント	801

新着図書紹介(文学)

2013. 2

書名	著者	出版社	請求記号
abさんご 芥川賞受賞作	黒田 夏子	文藝春秋	クロ
歓喜の仔 上・下	天童 荒太	幻冬舎	テン
我、涙してうづくまり	丸山 健二	岩波書店	マル
冬の旅	辻原 登	集英社	ツジ
陽子の一日	南木 佳士	文藝春秋	ナギ
冬芽の人	大沢 在昌	新潮社	オオ
いちばん長い夜に	乃南 アサ	新潮社	ノナ
ちようちんそで	江國 香織	新潮社	エク
海の見える街	畠野 智美	講談社	ハタ
三匹のかいじゅう	椎名 誠	集英社	シイ
題未定 安部公房初期短編集	安部 公房	新潮社	アベ
それを愛とまちがえるから	井上 荒野	中央公論新社	イノ
ブラックボックス	篠田 節子	朝日新聞出版	シノ
笑うハーレキン	道尾 秀介	中央公論新社	ミチ
生存者ゼロ	安生 正	宝島社	アン
いつまでもショパン	中山 七里	宝島社	ナカ
傾国子女	島田 雅彦	文藝春秋	シマ
夜の底は柔らかな幻 上・下	恩田 陸	文藝春秋	オン
スタッキング可能	松田 青子	河出書房新社	マツ
こちら弁天通りラッキーロード商店街	五十嵐 貴久	光文社	イガ
ライフ・アンド・デス	藤田 宜永	角川書店	フジ
ガッツン！	伊集院 静	双葉社	イジ
たったひとり	乾 ルカ	文藝春秋	イヌ
リカーシブル	米澤 穂信	新潮社	ヨネ
ホテル・メランコリア	篠田 真由美	PHP研究所	シノ
望郷	湊 かなえ	文藝春秋	ミナ
家族往来	森 浩美	双葉社	モリ
山あり愛あり	佐川 光晴	双葉社	サガ
溝鼠最終章	新堂 冬樹	徳間書店	シン
幕末外交官 岩瀬忠震と開国の志士たち	岳 真也	作品社	ガク
あい 永遠に在り	高田 郁	角川春樹事務所	タカ
信長影絵	津本 陽	文藝春秋	ツモ
孤独な放火魔	夏樹 静子	文藝春秋	ナツ
セクメト	太田 忠司	中央公論新社	オオ
浮かぶ瀬もあり 新・病葉流れて	白川 道	幻冬舎	シラ
欠落	今野 敏	講談社	コン
かわいい自分には旅をさせよ	浅田 次郎	文藝春秋	アサ
源氏物語を知っていますか	阿刀田 高	新潮社	913.3
クラウド・アトラス 上・下	デイヴィッド・ミッケル	河出書房新社	Fミツ
チェットと消えたゾウの謎 名犬チェットと探偵バーニー3	スペンサー・クイン	東京創元社	Fクイ
店員	バーナード・マラマッド	文遊社	Fマラ
グラニー	ブレンダン・オキヤロル	恵光社	Fオキ

グリム童話 ブレーメンのおんがくたい

ハンス・フィッシュヤー 著
せた ていじ やく (福音館書店)

仕事ができなくなつたロバはえさがもらえないなり、家を出ました。道々、同じような境遇のイヌ、ネコ、オンドリを誘つてブレーメンを目指しました。音楽隊に入ろうと思ったのです。泊まる場所を探していった一行が、灯りに近づいていくと、一軒の家に着きました。窓からぞくと、泥棒たちがずらりと座つて、ご機嫌で飲んだり食べたりしていました。そこで、ロバの背中にイヌが、イヌの背中にネコが、ネコの頭にオンドリが乗りました。そして、「ヒンヒン、ワンワン、ニヤアニヤア、コケコツコウ」。叫びながら、窓から部屋へなだれ込みました。泥棒たちは化け物が来たと思って、びっくりぎょうてん、逃げていきました。ロバたちは残つていてご馳走をどつさり食べました。

夜中に戻ってきた泥棒を追い返す様子は痛快です。柔らかな線で、四匹の動物たちが色鮮やかに、愛嬌たっぷりに描かれています。読んでもらえば、四歳から楽しめます。

(小西)



子どもの本だな 152

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。



エーミルの大すきな友だち

アストリッヂ・リンクグレーン作
石井登志子訳
(岩波少年文庫)

エーミルは、スウェーデンの農場に、両親、妹、作男のアルフレッドたちと暮らしています。ある時、隣の農場でオークションが開かれました。エーミルは買う気まんまん、どんなものにもかたっぱしから値段をつけて、色あせたビロードの箱、長い柄のついたパン焼き用のへら、さびついた消防ポンプを競り落としました。お父さんはエーミルの無駄づかいに腹を立てますが、酔っ払った男たちが取つ組み合いのけんかを始めると、エーミルは大好きなアルフレッドを救うため、パンべらで男たちを叩き、ポンプで水をかけてけんかをしずめました。

お手伝いさんの歯を抜くために、歯にくくりつけた糸を持つて馬を走らせたこともあれば、大切な子豚がお酒に漬けたサクランボを食べて酔っ払つたこともあります。いろんな思いつきを試してはいつもお父さんを怒らせ、木工小屋に閉じ込められるエーミルですが、お母さんにはエーミルがいつか大物になるかもしれないという予感がしていました。アルフレッドが病気になつたとき、エーミルはアルフレッドをそりに乗せ、雪嵐について医者に向かつたのです。

エーミルシリーズの三巻目。人にも動物にも優しく真つ直ぐな心のエーミルの活躍に、読者の心は満たされます。読んでもらえば六歳くらいから楽しめます。

(片木)

◆図書のリサイクル◆

古くなり、図書館で利用しなくなった本や雑誌を、

無償でお譲りしています。

あすかホールのロビーに、

常時置いておくスペース

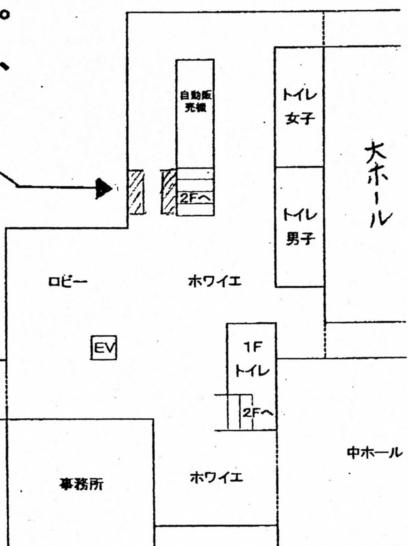
を設けました。

備え付けの用紙に冊数

を記入し、ご自由にお持

ち帰りください。

あすかホール 正面入口



『プレーメンのおんがくたい』(福音館書店)より

2月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	X	X	5	6	7	8
10	X	X	12	13	14	15
17	X	X	19	20	21	22
24	25	X	26	27	X	28

3月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	X	X	5	6	7	8
10	11	X	12	13	14	15
17	X	X	19	20	21	22
24	25	X	26	27	28	29
						30

×印は休館、□印は午後1時まで開館。
開館は10時からです。

金曜日は午後8時まで開館しています。

2月・3月の移動図書館(いずれも木曜日です)						
2月	3月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
7日	7日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
14日	14日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
21日	21日	広坂 ポスト前	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュ ータウン 公民館

このままいく。本の好みは各人各様。でも、私が面白そうと思う本を借りられる方には親近感がわく。ちょっと感想も聞いてみたくなる。職員同士で、読んだ本について語り合うのも楽しい。こうして、「いつか読みたい本」がまた増えよう気がする。

前々回の直木賞『蜩の記』(葉室麟著)は「よかつた!」「久々に感動した」という声が多かった。同じ著者の作品を次々と借りられる方もあり、私もいつか読んでみたいと思っている作家である。反対に、ベストセラー作家ではあるが、どうしても手がのびないのは、湊かなえ。「ラストが衝撃的だった」「読んだ後、後味が悪い」などという意見を聞き、本を読んでほつと幸せな気持ちになりたい私には、重すぎる

芥川賞と直木賞が決まった。直木賞の『何者』『等伯(上・下)』には、受賞前から、読みたいと予約される方が順番を待つておられたり、芥川賞の『abさんご』は、受賞後に単行本の形で出版されたのだが、早速貸出された。

地下
水